



南知多のふくし

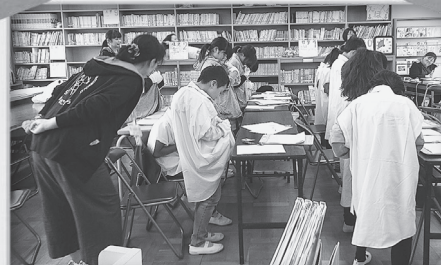


ハッピーちゃん

編集・発行 / 社会福祉法人 南知多町社会福祉協議会 南知多町大字豊浜字須佐ヶ丘1番地 ☎0569-65-2687



手話



発達障害理解体験



ガイドヘルプ

手話、要約筆記、点字、
ガイドヘルプ、発達障害理
解体験、認知症サポーター
養成講座の科目が
あります



福祉実践教室を行っています

障害がある当事者の方を講師に迎えて、学校の先生、ボランティアの皆様のご協力により町内の小中学校で福祉実践教室を行っています。児童・生徒は講師やボランティアと学び、触れ合うことで「**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ」とは何かと考え、福祉や障害に対する理解を深めています。

障害がある人・障害がない人、助けられる人・助ける人と二分してしまうだけの発想ではなく、人にはできることとできないことがあります。お互いにそのことを認め合い、障害の有無に関係なく一人ひとりが同じ人間で、共に生きていくということの素晴らしさを感じ取っていただくために行っています。

目次

- P1 福祉実践教室を行っています
- P3 共同募金入選作品
- P5 ヘルパーステーションだより、ケアマネ通信

- P2 新年のご挨拶
- P4 こんにちは！生活支援コーディネーターです！
令和元年台風第19号災害による義援金のお礼
- P6 心配ごと相談
精神保健福祉ボランティア講座のご案内

新春を迎えて(令和2年)



南知多町社会福祉協議会
会長 内藤 宗充



あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、それぞれの希望を抱いて新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。又旧年中は、社会福祉協議会に深いご理解と、数多くのご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、天皇陛下が4月30日に退位され、30年余り続いた「平成」は終わり、新天皇陛下が5月1日に第126代天皇として即位されました。新たに元号は「令和」と定められ新時代が始まりました。「令和」は「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められていると首相が会見で述べられていました。新時代は言葉のように「日本の良さを生かして、平和で穏やかな良い時代」になることを願いたいと思います。

さらに昨年は、1959(昭和34)年東海地方を中心に5,098人の犠牲者を出した伊勢湾台風から60年を迎える年でもありました。伊勢湾台風は9月26日午後6時過ぎに和歌山県潮岬の西に、中心気圧929ヘクトパスカルの勢力を維持したまま上陸し、上陸後の台風は奈良県・三重県・愛知県・岐阜県・富山県へと北進し、被害は愛知、三重県に集中して海拔の低い地域は高潮に襲われ、河川の氾濫などで多数の犠牲者を出したと記録されています。

昨年これに似たような台風15号と19号が立て続けに東海、関東地方へ上陸後東北地方へと北進し、強風・竜巻・大雨による家屋の倒壊、河川の決壊による浸水被害、死者数は13都県で80人を超え、被害は広範囲に及び、河川堤防の決壊や越水などで浸水した範囲は2万3000ヘクタールを越え、一昨年の西日本豪雨の際の1万8500ヘクタールを上回ったと言われています。

原因は、地球温暖化による気候変動なのではと問題視され、その傾向にあることは間違いないと考えられますが明確に解明できていません。各地で大雪・大雨による土砂・水害、台風・竜巻など甚大な災害が多発傾向にあります。被害に遭われた皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

今、社会福祉協議会としては、私たちが避けて通れない課題として、「急速に少子・高齢化が進行している社会」と「人口減少を向かえた社会」へどのように対応すべきかという問題があります。

どのような地域社会を形成すれば良いのか「20年後のまちづくり」という視点から述べられているのが、「自助」(介護予防、生きがい就労、居場所、役割など、本人の選択と心構え)、「互助」(地域での見守りや助け合い、生活支援)、「住まい」(住まいで自分らしく住み続ける)、「共助」(在宅生活を支援する専門職による介護看護サービスの提供)と言ったキーワードから成り立つ地域包括ケアシステムが不可欠と言われています。「地域包括ケアシステムなくして今後のまちづくりはない」ということを地域住民が自己認識する必要性が有り、若い人が住みたくなる地域を目指すことも大切だと述べられています。

社会福祉協議会としてもこの様な事も踏まえ、従来の福祉サービス提供にとどまらず、介護を取りまく生活環境を考えながら公益性や専門性を生かし、地域福祉を推進する役割を担い住民の皆様が「**⑤**だんの**④**らしの**③**あわせ」(福祉)を実感出来るまちづくりの推進に努めていきたいと思っています。

「より良い福祉の町づくり」の為に更なる皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新たなこの一年、皆さまにとって明るく幸多い年でありますように心からお祈り申し上げます。

令和2年元旦

赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入選作品

令和元年度も町内全小中学校よりポスター292点・書道125点とたくさんのご応募をいただきありがとうございました。厳正な審査の結果、県の入選6作品のうち1作品が銀賞をいただき、10作品が町の入選となりました。おめでとうございます。ここに掲載させていただきます、栄誉を称えます。なお、各地サービスセンターにて、地元入選作品を展示いただいております。(敬称略)

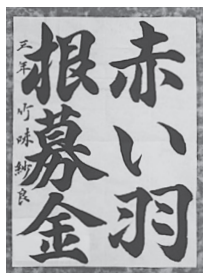
県入選作品



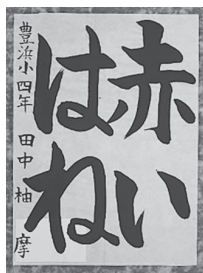
きぼう
愛ちゃん 希望くん
©中央共同募金会

☆銀賞

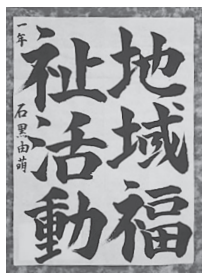
佳作



▲師崎中 3年
竹味 紗良



▲豊浜小 4年
田中 柚摩



▲師崎中 1年
石黒 由萌



▲内海小 4年
横田 佳知

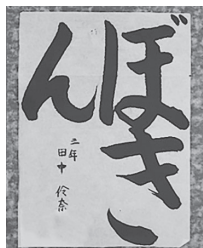


▲豊浜中 3年
中村 美結

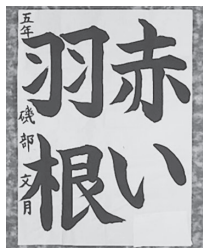


▲豊浜中 3年
堀江 日菜

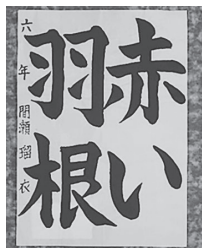
町入選作品



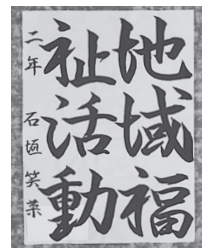
▲日間賀小 3年
田中 伶奈



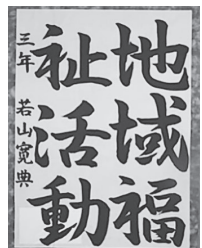
▲大井小 5年
磯部 文月



▲大井小 6年
間瀬 瑠衣



▲豊浜中 2年
石垣 笑菜



▲豊浜中 3年
若山 寛典



▲豊浜小 2年
新美 結子



▲篠島小 2年
吉戸 海恋



▲大井小 3年
坂下 ひな



▲師崎小 5年
杉本 京太



▲内海中 2年
中村 優亜

赤い羽根共同募金中間報告!

12月5日現在募金額 **2,201,245円**

ご協力くださった多くの皆様に厚くお礼申し上げます。

南知多町共同募金委員会



©中央共同募金会

こんにちは！生活支援コーディネーターです！

地域に百歳体操の輪が広がっています。

新たに豊浜・鳥居地区にも誕生しました。

各地区で開催されている会場では、貯筋に精を出し、会話が飛び交い、笑い声があふれています。近くに百歳体操の会場があったら顔を出してみませんか。

みんなで楽しみながら筋力アップしましょう。



(写真は10月29日に行われた交流会の時のものです)

“あなたの10年後、20年後南知多町はどんな地域になっているでしょうか”

地域の情報を交換する協議体 内海、豊浜、師崎の3地区
「みなトーク」は豊浜JA会館、毎月第4水曜日10時より。

篠島「篠島支えあいセミナー」は島内のポスターやエリア
トークで日程を紹介しています。

どなたも参加OKです。
ぜひご参加ください。

一緒に地域のことを
考えていきましょう。

— 〇〇〇お気軽にご相談ください 〇〇〇 —
南知多町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター
山下かず代 Tel 65-2687

令和元年台風第19号災害による義援金について (令和元年11月29日現在)

令和元年台風第19号に伴う災害により、被災された皆さまへ心からお見舞い申し上げます。

このたびの台風に伴い、各地で人的被害を始め、堤防の決壊による住宅への浸水被害、土砂崩れによる家屋の倒壊等の甚大な被害が発生し、被災された皆さまを支援するため、義援金を受け付けています。

お寄せいただいた義援金は、中央共同募金会や各都道府県共同募金会を通して被災された皆さまへ届けられます。皆さまの温かいご支援をよろしく願いいたします。

総額 35,895円

しあわせのサロン兵右エ門茶屋	13,965円
産業まつりでの義援金募金	1,930円
匿名 1件	20,000円

ヘルプステーションだより

私たちと一緒に働きませんか？
登録ヘルパーさん募集しています。



支援の必要な
お子様からお年寄りまで
サポート致します。

ホームページを
リニューアル
しました。



南知多町社協ヘルプステーション (南知多町社会福祉協議会内)
TEL 65-1106 (ヘルパー専用ダイヤル)

ケアマネ通信

新年あけましておめでとうございます

毎年、冬になるとインフルエンザやノロウイルスなど感染症が流行します
感染症を予防して、毎日元気に過ごしましょう！

予防接種

栄養バランスの良い食事

手洗い・うがい

水分補給

南知多町社協指定居宅介護支援事業所 (南知多町社会福祉協議会内)
TEL 65-2728 (ケアマネ専用ダイヤル)

お気軽にご相談ください！心配ごと相談所

令和元年度

月 日	会 場	◎開設時間は2時～4時までです
1月10日(金)	師崎公民館	
1月28日(火)	南知多JA会館(豊浜)	
2月14日(金)	町公民館 内海分館 (内海サービスセンター)	
2月28日(金)	師崎公民館	
3月10日(火)	南知多JA会館(豊浜)	
3月24日(火)	町公民館 内海分館 (内海サービスセンター)	

※相談には弁護士、民生委員・人権擁護委員、行政相談委員が応じます。
(要予約：先着4名まで)

※前日、午後5時までに予約がない場合は、開設いたしませんのでご注意ください。

相談は無料、
秘密厳守です！



南知多町社会福祉協議会
(電話65-2687)

「精神障害」ってホントのところ、どうなの？ ～精神保健福祉ボランティア講座～

毎年好評の精神障害に関心がある方を対象にした講座です。「精神障害」「こころの病」。最近よく耳にする言葉です。しかし「精神障害について正しく知っているか？」と尋ねられると、自信がない方も多いと思います。メディア報道やインターネットの情報だけ信じてしまい、偏見や誤解を抱いているかもしれません。

今回は、当事者さんからのお話やご家族のお話をゆったり丁寧にお聞きし、みなさんと一緒に、こころの病を持つ方への関わりなどについて考えていく機会にしていきたいと思ひます。

講座内容

第1回 「知ってもらえると安心」

令和2年2月10日(月) 午後1時30分～4時00分

講 師：知多南部地域自立支援協議会

精神障害者地域生活部会啓発チームのみなさま

会 場：南知多町保健センター 2階講義室 (南知多町役場内)

第2回 「お茶菓子囲んでみんなで ふっちゃんトーク井戸端会議」

令和2年2月17日(月) 午後1時30分～3時30分

会 場：南知多町保健センター 2階講義室 (南知多町役場内)

- 対 象：どなたでも (どちらか1日の参加でも可)
- 参加費：無 料
- 協 力：NPO 法人かもめ福祉会
- お申し込み：1月31日(金)までに電話・FAX・メールで下記までお申し込みください。

社会福祉法人

南知多町社会福祉協議会

TEL65-2687 FAX65-2913

E-mail: info@minamichita-shakyo.jp